

# 志々伎小 学校だより「歓笑」



## 目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子  
じ自分で学び考える子  
き気力・体力を高める子  
小将来の夢をめざす子

令和7年 5月13日  
平戸市立志々伎小学校  
校長 山田 泰生  
No.65

## ふるさとを愛する子ども

10日に志々伎漁協前で「おさかな祭り」が開催されました。

たくさんの人。人。人。

開会行事には、黒田市長様もいらっしゃり、御挨拶がありました。

来賓の皆様が「おはようございます」とおっしゃると、子どもたちが元気な声で「おはようございます！」と返していました。来賓の方に「元気がいいね～」と褒められました。



本校の児童は、漁協女性部の販売の手伝いをしました。ゆで卵、ミニトマト、フランクフルト、フライドポテトを販売しました。「安いよ～、安いよ～」と掛け声を出す人。作った看板を持ち、場内を歩き回り、宣伝する人。実際に販売する人。マイクパフォーマンスをする人。いろいろと活躍の場がありました。○○○○さんが、マイクで、「フランクフルト、ケチャップかけ放題です！」と宣伝したら、列ができ、

フランクフルトが売れました。

別の場所では、5・6年の学級部会で、かき氷を販売しました。子どもたちの中には、かき氷を5回も購入した子もいました。完売だったそうで、大盛況でした。



11時15分から、志々伎小学校3～6年生による「ソーラン節」を披露しました。多くの観客の前で披露でき、ふるさと「志々伎」のために活躍できたので良かったと思います。アンコールがあり、飛び入りの1年生や他小学校の児童も一緒に踊り、盛り上げることができました。本校の職員も手伝いに来てくれました。ありがたい限りです。

この学校だよりは、保護者の皆様や地域の皆様に、学校の教育方針や児童の様子等をお知らせしております。ただ、一方通行の感があるのを懸念しておりました。そこで、保護者の皆様、地域の皆様にも、御意見・御感想の参加の機会を設けたいと考えました。近々、少しリニューアルする予定です。